

日没時間が早まります 歩行者・自転車の見落としに注意しましょう

夜間、深夜の事故防止 高齢者が事故に遭うケースが多い

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

歩行者は、「鉄の塊」から身を守るものは何ともありません
運転に集中しましょう

《過労運転の防止》

- 「ぼ～っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ
必ず、降りて確認しましょう

信号待ち車への追突
漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

早朝6時 信号のない横断歩道 軽乗用車にはねられ、91歳男性死亡

- ◇夜間、早朝も道路を横断する歩行者がいます◇
- ◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇
- ◇夜間は、歩行者が見えづらくなるので、「ハイビーム」を活用しましょう◇

2024/10/4(金)
4日午前6時ごろ、佐賀県の市道で、信号のない横断歩道を歩いて渡っていた男性(91)が軽乗用車にはねられ、搬送先の病院で死亡が確認されました。警察によると、現場は片側1車線の直線。原因などを調べています。

夜7時 自転車の高齢男性 後ろから来た軽乗用車にはねられ意識不明

- ◇夜間は、歩行者・自転車を見落としやすくなります◇
- ◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇
- ◇夜間は、歩行者が見えづらくなるので、「ハイビーム」を活用しましょう◇
- ◇ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2024/10/4(金)
4日午後6時40分ごろ、茨城県の県道で、自転車の男性(82)が後ろから走って来た軽乗用車にはねられ、意識不明の状態です。警察は自動車運転処罰法違反(過失運転致傷)の疑いで、軽乗用車の同女性(49)を現行犯逮捕し、事故原因を調べています。現場は片側1車線の直線。

深夜3時 赤信号で横断歩道を渡っていた 高齢女性、乗用車にはねられ死亡

- ◇深夜・早朝の時間帯◇
- ◇車通りが少ないから大丈夫と思い◇
- ◇横断歩行者が・・・赤信号でも、「渡って来るかもしれない」◇

2024/10/5(土)
5日午前3時20分ごろ、東京都の片側3車線の都道で、横断歩道を渡っていた70代とみられる女性が直進してきた乗用車にはねられ、約1時間半後、搬送先の病院で頭蓋骨骨折とくも膜下出血により死亡が確認されました。警察によると、はねられた女性は赤信号の横断歩道を渡っていたとみられています。